

「山形県保健師人材育成ガイドライン」の作成過程

1 目的

山形県では平成29年2月「山形県保健師活動指針」を策定し、山形県の行政保健師がめざす保健活動の方向性を示した。今後はこの指針に基づき、めざす保健活動が実践できる人材育成体制の構築が必要である。

平成28年3月に厚生労働省から出された「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会報告書」等に基づき、行政保健師の人材育成を推進する体制について検討し、行政保健師の資質向上を図ることにより、県民の健康の保持増進に寄与することを目的とする。

2 人材育成ガイドライン作成の方向性

保健師を取り巻く様々な課題に対応して、「山形県保健師人材育成ガイドライン」は、自治体に働く行政保健師の人材育成の考えを整理し、実践に結び付けるためのもの。

3 作成過程

時 期	項 目	内 容
H30. 5. 10	第1回 ワーキンググループ	作成に係る計画立案
	第1回 地域保健・保健支援主幹会議	
H30. 6. 6	第1回 人材育成検討会	策定計画などの検討
H30. 7. 23	第2回 ワーキンググループ	項目案の作成、役割分担
H30. 10. 22	第3回 ワーキンググループ	案の検討
H30. 11	人材育成検討会メンバーに提案	案に対する文書による意見照会
H31. 1. 16	第4回 ワーキンググループ	案の修正
	第2回 地域保健・保健支援主幹会議	
H31. 2. 1	第2回 人材育成検討会	最終案についての検討

※ 策定に関しては県内各保健所長から指導を受けた。
全てのワーキンググループには地域保健・保健支援主幹も出席した。

4 人材育成ガイドラインの見直し

地域保健を取り巻く状況の変化に対応できるよう、保健師人材育成検討会において、毎年度見直しを行う。

【検討会委員】

団体名		役職名	氏名
山形大学医学部看護学科		学 科 長 ・ 教 授	小 林 淳 子
		准 教 授	森 鍵 祐 子
山形県立保健医療大学		教 授	菅 原 京 子
公益社団法人山形県看護協会		常 任 理 事	鈴 木 郁 子
山形県国民健康保険団体連合会		主 任	後 藤 め ぐ み
全国健康保険協会 山形支部		保 健 師	川 名 真 由 美
村山保健所	保健企画課	地 域 保 健 主 幹	武 田 世 津
	子ども家庭支援課	保 健 支 援 主 幹	小 松 香
最上保健所	地域保健福祉課	地 域 保 健 主 幹	白 田 裕 子
置賜保健所	地域保健福祉課	地 域 保 健 主 幹	山 田 晴 美
	子ども家庭支援課	保 健 支 援 主 幹	金 田 真 弓
庄内保健所	保健企画課	地 域 保 健 主 幹	安 孫 子 千 佳
職員育成センター		人 材 育 成 主 幹	佐 藤 延 江
健康福祉企画課		副主幹(兼)課長補佐	松 田 康 宏

【ワーキンググループメンバー】

所属名		役職名	氏名
山形市	健康課	保 健 指 導 総 括 主 幹	佐 藤 久 枝
	こども保育課	主 幹	栗 原 典 子
寒河江市	健康福祉課	市 民 健 康 主 査	土 田 ゆ り
戸沢村	健康福祉課	課 長 補 佐	村 上 万 里 子
高島町	健康長寿課	健 康 増 進 係 長	小 林 幸 代
酒田市	健康課	課 長 補 佐	菅 原 由 香 里
村山保健所	保健企画課	企 画 調 整 主 査	木 野 利 香
最上保健所	保健企画課	企 画 調 整 主 査	渡 辺 祐 子
置賜保健所	子ども家庭支援課	主 任 保 健 師	山 崎 彩 子
庄内保健所	保健企画課	主 任 保 健 師	齋 藤 夏 希
山形県	総務厚生課	健 康 管 理 専 門 員	近 野 睦 子

【事務局】

所属名		役職名	氏名
山形県 健康福祉部 健康づくり推進課		課 長	貝 沼 浩 則
		課 長 補 佐	真 壁 浩 子
		課 長 補 佐 (健康・疾病予防担当)	伊 藤 京 子
		主 事	富 谷 道 子